第２２回　日野市保育の質ガイドライン策定委員会
―要点録―

1　日時場所等

（1）**日　　時**　令和８年９月１８日（金）午後３時４０分～午後５時００分
※午後３時００分～３時４０分は、専門部会及び、日野・多摩平幼稚園の事例発表の傍聴

（2）**場　　所**　日野市子ども包括支援センターみらいく連携活動室

（3）**出席委員**　井口眞美委員長、野原久代副委員長、石川星子副委員長、児玉真理委員、荒川公重委員

（4）**欠席委員**　日野わかくさ幼稚園：楠木はるか委員、木暮博委員

（5）**事 務 局**　子ども部保育課　飯野成路、堀口尚孝、小野早苗

2　要点録

（1）開会

・新委員紹介：日野わかくさ幼稚園　楠木はるか委員の着任、委嘱状の交付の周知。

・委員会終了後に、専門部会メンバー全員との集合写真撮影を行う。

（2）前回の振り返り

・新規原稿１６事例についての修正意見出しの内容確認。

（3）本日の内容

・新規原稿残りの２４事例についての修正意見出し、検討。

≪事例について検討≫

■ さわらび保育園

・「跳んだり跳ねたり」の表現は、同じ漢字表記はわかりにくいので、ひらがな表記に訂正。

・【考察】の、「安心して」の後に「楽しみながら」を追加。

■ 日野市立第二幼稚園

・箇条書きの2行目以降が揃っていないため、位置を統一。

・「教師」は保育者に統一。

・「幼児」は子どもに統一。

■ 西都ヤクルト高幡保育室

・【ねらい・意図】の「言葉で伝えあう」の「あう」は、「合う」に訂正。

■ 日野市立第七幼稚園

・【心掛けたこと】の箇条書きの2行目以降が揃っていないため、位置を統一。

・【考察】の「子供」は「子ども」に訂正。

・カワセミのコメントの「言葉やイメージをつなぐことなので」は、「言葉やイメージを共有させ」に訂正することで、わかりやすくする。

■ 多摩平たから保育園

・「職員」は、保育者に統一。

・【保育の経緯】の「様子を見ていた子」の「子」は「子ども」に訂正。

■ 日野・多摩平幼稚園

・タイトルの「1秒間に4文字」は、具体的な実践との関係が分かりにくい。内容に合わせて、

「わかりやすいことば掛け」とした方が良い。

・この事例は、何歳児を対象としているのかが知りたい。

・【保育の経緯】の「指示が通りにくかった子に対し」は、「伝わりにくかった場合には」に訂正。

※園に問い合わせ要望有り。

《問い合わせについての回答》

・「1秒間に4文字」は、寄稿者の経験上の感覚の時間に対する文字数。すべての話し方に対してではなく、状況に応じて変えている。

・対象児は、どのクラスも対象としており、状況に応じて変更等している。

※以上の回答を踏まえて、タイトルの変更、対象児は5歳児とし、状況に応じて変更及び対象年齢を拡大している表記に訂正。

■ 日野わかくさ幼稚園

・「実態を把握する」というねらいと、実際の事例とのつながりが分かりにくいので、ねらいを明確にするため、「一人一人の思いが満たされ、遊びや友達との関係を広げていく」に訂正。

・保育者が遊びに入る目的や、子ども同士の遊びをつなぐ役割を明確にした方が良い。

・タイトルは「個の保障から生まれるつながり」はわかりにくいので、内容を説明できるよう、「個々の思いがつながる」に訂正

・【子どもの姿】の「並べたり」に対して「混在したり」に訂正。

・【心掛けたこと】の１行目はもう少しわかりやすく説明するため、「思いを受け止め」の前に「遊びの様子を読み取り」を追加。

・「一人ひとり」を「一人一人」に訂正。

■ 日野市立第二幼稚園

・キーワードは、子ども達の感想ではないので、「小学校との交流」が良い。また、「橋渡し」ではなく、より分かりやすい「架け橋」に訂正。

・タイトルは、「小学校」との交流よりも「小学生」との交流に、また、語順も、「互恵性のある小学校との交流を目指して」から「小学生との互恵性のある交流を目指して」に訂正。

・【心掛けたこと】の「教えてもらったり」に対して「手伝ってもらったり」に訂正。

■ 暁愛児園

・キーワードの PDCA サイクルについては、説明書きがあるとよい。

※第１版のむこうじま保育園のページにて説明しているので、そのページを参照できるように注意書きを入れる。

※タイトルと内容がやや合わないところがあるので、原稿の再提出を依頼することとした。

■ 日野市立第七幼稚園

・【保育の経緯】の文中の「幼児」を「子ども」に訂正。

・【考察】の箇条書きの２行目以降が揃っていないため、位置を統一。

・【考察】の文中の「職員」を「保育者」に訂正。

■ わらべ豊田駅南口保育園

・【心掛けたこと】の脱字修正。（「行動見ながら」→「行動を見ながら」）

・【保育の経緯】の「保護者の信頼関係」を「保護者との信頼関係」に訂正。

■ 野外保育「まめのめ」

・「職員」を「保育者」に訂正。

・【心掛けたこと】文中の脱字修正。（「職員、タッフ」→「保育者、スタッフ」）

・【経緯】の文中、「育って」を「そだって」に訂正。

※時間の都合により、委員会での検討は以上１２事例までとなった。残り１２事例については、各委員が持ち寄ったメモ書き修正案を提出していっていただくか、もしくは、後日メールにてご意見を聴取することとした。

（4）**次回策定委員会について**

・次回、第２３回策定委員会は第２回ワーキンググループと同日の１１月２４日（火)、
１５：００～１７：００開催。

・ワーキンググループへの参加はなし。直接みらいく 1 階　連携活動室にお越しいただく。

・次回議題：第 1 版本文第２章の 3 ページから第５章の 11 ページ、108 ページからのふりかえりシート、第６章の 120 ページから最後までの修正意見についての検討及び、第 1 回の専門部会（W.G）でブラッシュアップしていただいた原稿の確認。
第 1 版本文第２章の 3 ページから第５章の 11 ページ、108 ページからのふりかえりシート、第６章の 120 ページから最後までを次回委員会までに一読していただき、ご意見を持ち寄ってほしい旨のお願い。

（５）**閉会**

以上